

T20210228_02 [Windstream](#)

[Windstream](#)、Acacia コヒレントプラガブル 400G ZR+で 1000km 伝送

Windstream Wholesale は、ライブネットワークトライアル成功を発表した。トライアルは、Windstream のフェニックスとロサンゼルス間、長距離 1027km で 400Gbit/s 単一波長伝送を実施した。トライアルでは、Acacia Communications のコヒレントオプティクス技術を使い業界最先端実世界ベンチマーク 400G を確定した。コンパクト、ローパワー、業界準拠 400G プラガブルモジュールは、これまで以上に多くのユーザーに超高速を供給するネットワークエッジへの大容量光接続における次の進化を代表するものである。

業界最先端実世界 400G 性能に加えて、Windstream は Acacia プラガブルを利用して 300G 2054km 伝送を達成するループバック信号により、もう1つの業界記録を確定した。

トライアルの光パフォーマンス結果は、400G および 300G など、高速光伝送が、コンパクトなプラガブルモジュールを使って Windstream の高性能ファイバネットワークで導入可能であることを実証することによって、光ネットワークのマイルストーンを記録した。現在使用されている同等のネットワークエレクトロニクスのサイズのほんの一部で、10 倍を超えるエネルギー効率で、これらマルチ MSA 準拠プラガブルは、前世代長距離オプティクスでは実行できなかった導入モデルを可能にする。

「Windstream Wholesale による、この画期的な記録達成は、光ネットワーク前進の大変革である。Windstream は、ディスアグリゲーション、開放性、フレキシビリティという基本的な設計原理を採用した精巧な構築戦略を実行している。当社は、コヒレント光技術の早期採用者として、われわれのネットワークと顧客サービスの効率的な成長と規模の拡大を継続していく。当社は、2021 年下半期には、ZR+コヒレントプラガブルモジュールの導入を開始する。これは、当社の既存リンクの 80%に適用できる」と同社チーフネットワークオフィサ、Buddy Bayer は説明している。

「Windstream のライブネットワークトライアルは、制御環境外で 400G プラガブルの実際の性能を実証している。これは、業界における意味のある展開であり、ネットワークオペレータがネットワークでプラガブルオプティクスの利点を運用において可能にする道を開くことになる」と DellOro Group の VP、Jimmy Yu はコメントしている。

Bayer によると、Acacia のコンパクトモジュールは、従来のエレクトロニクスよりも

ネットワークエッジ近くまでコスト効果よく導入でき、1000km の LH セグメントから、マルチスパンエッジネットワークまでの広い範囲に導入可能である。これら、コヒレントプラガブルはWindstreamの大きな卸売りおよびハイパースケール顧客に大きな帯域を提供できるだけでなく、ビジネスやレジデンシャル顧客もサポートできる。

特に、その技術は Windstream の約 20 億ドルの戦略、200 万のレジデンシャル顧客向けギガビットブロードバンドサービス提供をサポートする。